

学術情報センターだより

Library and Information Technology Center, Nagoya Women's University

私自身の反省と学生に求める読書とは

榎本 雅穂 (短期大学部生活学科)

学生に読書推進活動を勧めている教員として、自分にとっての読書とは何なのか、また、これまで、どのようにして読書を行ってきたのか、振り返ると同時に反省し纏めてみた。

ずっと昔、約半世紀前の私は子供で、両親からは全30巻程度の世界文学全集を買って貰い、これを読破することが、買って貰ったことに対する使命であるかを感じていた。もちろん、これ以外にも多くの本を買って貰ったし、図書館でも多くの本を読んだ。しかし、今思うと私にとって決して楽しい読書ではなかった。何か「本を読む」という勉強であったと思う。楽しい読書が始まったのは中学1年生の時、同じクラスの女の子から、芥川龍之介の河童を勧められたことに始まる。自分で好きな文庫本を本屋に買いに行くことで、いきなり本の世界が広がった記憶がある。岩波文庫が、背表紙の星の数で価格が分かることを知ったのもこの時期である。以来、文庫本は随分読んだが、記憶に残っているものに、一つの題材を違った視点から見ることで二種の小説になったものが有る。具体的には、1950年7月2日に起きた金閣寺全焼事件をテーマにした三由紀夫島の「金閣寺」と水上勉の「五番町夕霧楼」、もう一つは、斎藤茂吉のご子息で小説家の北杜夫による「どくとるマンボウ航海記」と、それを南洋調査船に潜伏している高級ゴキブリという視点から見た「高みの見物」である。この二組の比較を経験したことで、物事というものは、ただ真っ直ぐ正面から見るだけが全てでなく、一歩下がった自分を持つことで見えてくるものが有ることを知ったと思う。一方、大学に入ってからは学術的なものにも興味を持ち、当時

Nature に形状記憶合金の記事を見つけ、今後の応用展開に興奮した思い出がある。またそれ以外にも、幅広い知識を多くの書物から得た記憶がある。

ところで今、名古屋地下鉄での通勤風景を思い浮かべると、背表紙にラベルが付いた図書館の書物を借りて読んでいる人が多いことに気がつく。ゲームをする人、メールをする人が特に多いのは時代の流れかも知れないが、神戸から来た私にとっては少し驚きであった。興味を持った私は一冊の本を見つけた。それが岩中祥史の「名古屋お金学」である。そこには、名古屋は図書館が充実していること、名古屋文化として書籍代に大きな費用をかけないこと等が書かれており、これが全て正しいとは思わないにしても大いに参考になる本であった。

私は、若い時にはいわゆる乱読をした。夜、寝る前に読むことが多かったこともあり、眠い時にはエッセイ等の一章読み切りのようなもの、長時間読めそうな時は、自分が気に入った長編ものといったように二冊の本を並行して読んでいた。最近では、読む量も減ったが、ジャンルや内容を選んで読むように心がけている。死ぬまでにあと何冊読むことが出来るかを考え始めたからである。吸収能力が高い学生時代には乱読した方が良いと思う。人生で経験できることは限られており、得ることができない経験を補うのは書物であると思うからである。まだ読書に填ったことのない学生にとっては、書物は、図書館で借りれば費用も掛からない。一日でも早く、自分の世界が広がる書物に早く当たって欲しいと思う。そうすれば読書は楽しくなるに決まっている。

◎ 目 次 ◎

巻頭言 私自身の反省と学生に求める読書とは	1
企業・業界分析に差をつける！ 就活情報の集め方	2～5
マイクロソフト One Drive の紹介	6
学生選書ツアー活動報告	7
平成 26 年度読書感想文コンクール開催	7
図書館利用指導 (ゼミ指導) のご案内	8
新着図書・コーナー紹介	8

企業・業界分析に差をつける！

大学図書館は就職活動情報の宝庫です。普段、何気なく利用している雑誌やデータベースも、ちょっとしたコツや目線を変えてみるだけで就職活動の情報源となります。図書館資料をフル活用して就職活動を有利に進めていきましょう。

聞蔵Ⅱ（朝日新聞記事検索サービス） 「時事問題に強くなりたい」、「志望企業のニュースが知りたい」、「語彙力・表現力を磨きたい」

新聞は時事問題を押さえておくための必須ツールです。記者が調査し、裏付を取った内容が記事となっているため、情報の信憑性が高いです。また、網羅性や記録性も高く、時系列で情報を収集することができます。聞蔵Ⅱでは就活に役立つコンテンツが多く搭載されています。

●「ナビ検索」

キーワードは不要でジャンルから絞り込んで記事を検索できます。隔週連載であったり、掲載面が移動したりと新聞記事の連載を紙面で探す大変ですが、ナビ検索では簡単に抽出することが可能です。ジャンルの**“就活応援”**を選択すると、就職活動に関する連載記事を検出できます。

ナビ検索のおすすめジャンル

*時事に強くなる

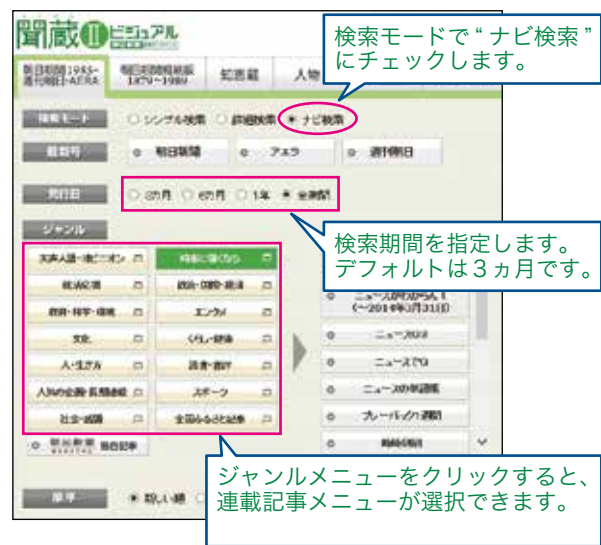
時事問題をまとめて読めます。重要な内容を平易にまとめられているので理解が深まります。

*全国ふるさと記事

都道府県ごとに地域面の記事のみを検出。検出結果からキーワードでの絞り込み検索が可能です。地方公務員や地方銀行への就職を目指す場合は要チェック！

*人・生き方

様々な業界で活躍されている人が紹介されています。面接やエントリーシートに取り入れたい光る「キーワード」をみつけて、表現力を身につけましょう。



●時事対策の強いみかた！●

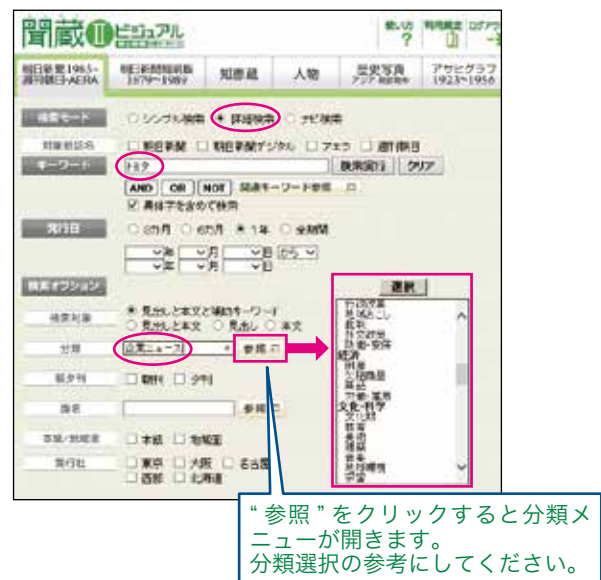
“キーワード 用語”で用語解説の付いた記事のみ検索できます。用語解説+関連主要記事とあわせて読むことができるので、筋立てて学びたい人におすすめです。

●「分類検索」

新聞記事には記事ごとに分類が付与されています。分類検索することで、記事の精度を上げることができます。キーワードに企業名を入力し、分類を**“企業ニュース”**とすると指定企業に関するニュース記事のみが、分類を**“人もの”**とすると指定企業に関係した人のインタビュー記事が見つかります。分類**“教育”**も教育関連職種ではおすすめです。

検索活用例

- ① “楽天”でキーワード検索をかけるとスポーツ記事なども検出されてしまう。
→分類に“企業ニュース”と入れると企業ニュースのみ検出される。
- ② “出版社名”+分類検索
→書評記事などを除くことができる。



就活情報の集め方



会社四季報 (JapanKnowledge コンテンツ)

「A社とB社を比べてみたい」、「会社がどんなところか知りたい」

会社四季報の最新版が検索できます。

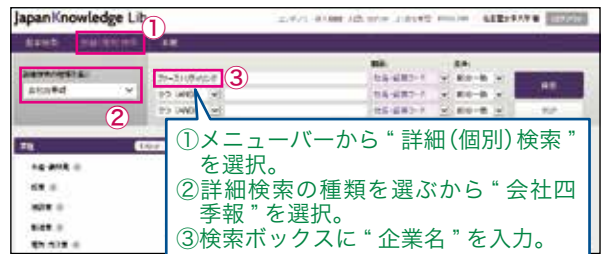
『会社四季報』は、日本国内の全上場企業について、特色や業績、財務内容、大株主、役員、株価動向などをコンパクトに網羅した企業データブックです。会社辞典として就職活動でも活用されています。Japan Knowledge では、社名や証券コードからの検索だけでなく、詳細（個別）検索を用いると業種を絞り込んでの検索も可能です。企業情報の調査、企業の比較の際に役立ちます。

会社四季報では業界・企業ごとに担当者を配置し、業績・配当予想・プロフィール・記事を執筆しています。同一業界で定点観測しているため、精度の高い情報を入手することができます。特に四季報のオリジナルコンテンツは確認必須です。

企業研究では比較することがとても重要です。目標企業の業績等を時系列で比較する“タテの比較”と、同一業界の他社と比較する“ヨコの比較”を意識して、調査に臨みましょう。この比較において、会社四季報は適したツールとなっています。

●就活ポイント!●

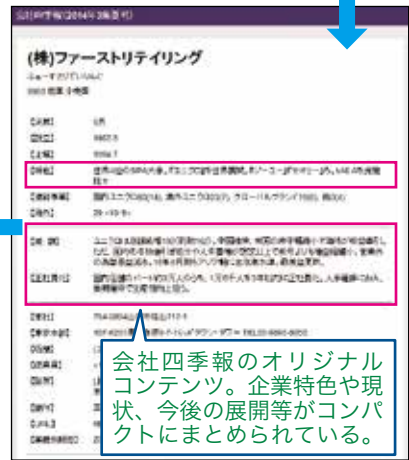
企業側の発表だけでなく、外の視点からの予測や考察も取り入れることで、情報の偏りを防ぐことができます。



- ①メニューバーから“詳細（個別）検索”を選択。
- ②詳細検索の種類を選ぶから“会社四季報”を選択。
- ③検索ボックスに“企業名”を入力。

【業種】	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり	1株当たり
通09.8	855,243	120,639	101,306	49,797	489.0	100
通10.8	814,811	132,375	123,755	61,691	606.0	230
通11.8	826,349	116,365	107,040	54,264	533.9	180
通12.8	928,669	126,450	125,212	71,654	703.6	260
通13.8	1,143,003	132,920	148,679	90,377	867.1	290
通14.8予	1,370,000	142,500	149,000	99,000	963.5	300
通15.8予	1,520,000	159,000	165,000	99,000	942.0	330
中14.2予	754,345	103,204	107,504	64,507	633.9	190
中15.2予	840,000	113,000	117,000	73,000	626.9	180
中14.8予	1,370,000	145,500	149,500	88,000	—	(14.6.10)

会社四季報のオリジナルコンテンツ。“四季報予想”（二期先の会社業績予想）は企業予想よりも実績値に近いことが多く、精度が高い。



会社四季報のオリジナルコンテンツ。企業特色や現状、今後の展開等がコンパクトにまとめられている。

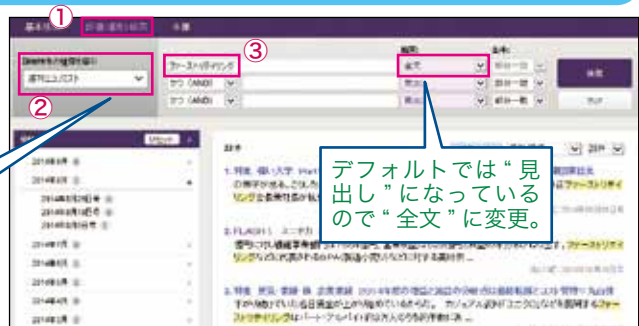
『就職四季報女子版』を読もう!

女性の採用実績・給与平均・勤続年数・既婚率、産休・育児休暇の期間や取得者数など、女子学生が企業を選ぶ上で役立つ情報が満載です。女性の役職者・最高役職なども掲載されていますので、女性のキャリア形成や活躍実績もわかります。JapanKnowledge には収録されていませんので、図書で利用してください。



週刊エコノミスト (JapanKnowledge コンテンツ)

JapanKnowledge では主要ビジネス雑誌『週刊エコノミスト』の記事が検索できます。会社四季報で調べた企業のビジネスニュースを、同一データベース内で簡単に入手することができます。



- ①メニューバーから“詳細（個別）検索”を選択。
- ②詳細検索の種類を選ぶから“週刊エコノミスト”を選択。
- ③検索ボックスに“企業名”を入力。

デフォルトでは“見出し”になっているので“全文”に変更。

日経テレコン

「日経テレコン」の企業情報検索では、企業ごとに基本情報、労務状況（男女構成、平均勤続年数、平均給与）、財務データ、人事データなどを一覧で見ることができます。また、日本経済新聞・毎日新聞などの各種新聞記事の検索も可能です。利用希望者は図書館カウンターへ申請して下さい。検索が課金制のため、図書館職員が代行検索します。

企業・業界分析に差をつける！

EDINET（有価証券報告書の検索）

「会社の詳細なデータを知りたい」、「就職後のキャリアについて考えたい」

有価証券報告書とは企業の成績表のようなもので、1年に1回作成され、金融庁に提出されています。企業の財務内容を詳細に知ることができます。また、就職した後の事業内容も推察できます。事業ごとの従業員数や平均年齢、勤続年数、平均給与も記載されていますので、就職後の将来設計の目安にもなります。すべての企業が作成しているわけではありませんが、同業種の企業のデータを調べることで、業界全体を把握し比較することができます。同業他社と比較して、その企業の特徴をつかみましょう。

志望企業を検討中の人は、グループ会社もチェックしてみましょう。親会社と子会社の関係、企業グループ内で目指す業務を請負っている会社を調べることで、就職活動先の視野が広がります。親会社が上場企業の場合、グループ会社も安定していることが多いです。企業を取り巻く環境をみてみましょう。

企業のウェブサイトはPR素材のひとつでもあり、マイナス面については触れられていません。企業のリスクや負債、離職率など、就職活動においては企業のマイナス面も調べる必要があります。また、ネガティ

①メニューバーから“書類検索”を選択。
②書類提出者の検索ボックスに“企業名”を入力。
③検索結果から“有価証券報告書”を選択。PDFで閲覧できます。

有価証券報告書の読み方ポイント！
必要な場所だけ“拾い読み”しましょう。
・主要な経営指標等の推移
・関係会社の状況
・事業等の概要
・事業等のリスク
・従業員の状況
・対処すべき課題
・研究開発活動
※過去5年分程度見てみましょう

EDINET <http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>（最終アクセス2014/9/1）金融庁のウェブサイトからリンクが貼られています。

ブな情報は就職情報サイトにもあまり書かれていない情報です。また、企業のリスク軽減のために自分が何をできるのか考えることは、就職活動において強みとなります。

日経BP記事検索サービス

「地元どんな会社があるか知りたい」、「〇〇業界のトレンド情報を知りたい」、「A社のビジネスニュースが読みたい」

日経系の雑誌をWEB上で最新号からバックナンバーまで読むことができます。

- ①「会社名で探す」からは企業名で記事を検出することができます。
- ②「業界動向ウォッチ」では各業界の記事がまとめて検出できます。
- ③「地域で頑張る元気企業」では、都道府県ごとに地域企業がピックアップされ、関連記事がまとめられています。希望業種の業界動向や地域情報をチェックしましょう。
- ④主要ビジネス誌のひとつ『日経ビジネス』も読むことができます。企業就職活動でおすすめの定番ビジネス誌です。

●就活ポイント！●

CS 調査って何？

CSとは顧客満足度を指します。企業は顧客に対して商品やサービス内容に対する満足度の調査を行います。就職活動では、志望企業だけではなく、志望業界全体を比較することがポイントです。業界内ランキング上位企業について調査することで、業界内で顧客より求められている内容を読み取ることができます。上位企業は他の企業と何が違うのか？自分なりの考察をすることが面接時の質疑応答にも生きてきます。

就活情報の集め方



◇ビジネス誌・業界紙の読み方

大学図書館で利用できる主要ビジネス誌は『週刊ダイヤモンド』、『日経ビジネス』、『週刊エコノミスト』、『ニューズウィーク日本版』の4誌です。ビジネス誌は最新のトレンドや業界情報が特集され、カラー写真やグラフ・表なども多く掲載されています。ビジネス誌・業界紙はともにビジネスパーソン向けに書かれており業界や企業との関係にも密接なため、速報性や信頼性の高い情報が入手できます。自分の志望する業界で、今注目の企業のビジネスモデルを調査すると就活に生きてきます。また、企業について調査する際はインタビュー記事を見るのが重要です。最低でも過去2～3年分、可能であれば過去10年分はチェックしたいところです。社長インタビューのみでなく、社員や技術者のインタビュー記事も重要！企業のビジネスモデルや企業指針を読み取ることができます。

◇業界紙・専門誌を読んでみよう！

業界情報に特化した新聞や雑誌をさします。最新のトレンドや新製品情報、新規参入企業情報など、一般のビジネス誌よりも深い情報を入手することができます。志望企業のライバル企業との比較、業界急上昇企業のビジネスモデルなど、企業分析に欠かすことのできない情報です。業界全体の動向を把握することは、就職活動での必須事項です。また、業界紙から業界全体の問題点の洗い出しや、その対策を考えることも有効です。

名古屋女子大学図書館で読める業界紙・専門誌

栄養・食品 関係	食品化学新聞	汐路本館
	Nutrition Care(ニュートリションケア)	
	MENU IDEA(メニューアイデア)	
	ヘルスケア・レストラン	
デザイン 建築・服飾 関係	織研新聞	汐路本館
	流行色	
	新建築	
	商店建築	
教育関係	教育新聞	天白分館
	日本教育新聞	
	保育情報	

◇政府刊行物も要チェック

政府（国）の動向や今後の方針、調査統計等がわかります。国の統計は調査規模が大きく、信頼性と客観性の高いデータを得ることができます。統計結果はWEB上に無料で公開されています。指定統計と呼ばれる代表的な統計は知っておくと、何かを調査する際に便利です。また、各官公庁・公益法人では“白書”や“報告書”を発行しています。これらも多くはバックナンバーから最新巻までWEB利用可能です。特に将来ビジョン関連報告書が発刊されたら要注目。成長分野については日々新たな報告書が発刊されているので、注視すると今後の国内で活発になる産業や業種などを予測することができます。

企業・業界研究におすすめ

- * 特許庁の「特許出願技術動向調査」からは今後のトレンド、主要ビジネスが読み取れます。特許数や内容を分析しましょう。
- * 経済産業省の「中小企業白書」「ものづくり白書」はケーススタディが豊富な情報源です。
- * その他、志望職種に関連する分野の官公庁・公益法人の刊行物に目を通してみましょう。

便利な政府ウェブサイト

官公庁の白書一覧

<http://www.kantei.go.jp/jp/hakusyo/>

政府統計の総合窓口 (e-stat)

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/>

自分オリジナルの企業ノートを作ろう！

データベースの検索結果をプリントアウトしてファイルに綴じれば企業分析ノートの完成です。また、複数のデータベースと組み合わせるとより効果的になります。聞蔵IIから新聞記事、会社四季報からの企業情報や、日経ビジネス・エコノミストなどのビジネス情報誌の関連記事、有価証券報告書などをまとめてファイリングすると、企業の基本情報や時事ニュース、ビジネス記事までそろったオリジナルの企業分析ノートが簡単に出来上がります。どの情報も図書館データベースからアクセス可能です！

就職活動についての疑問・質問はキャリア支援センターへ相談してください。学術情報センターでは、個別データベースの基本操作や、効果的な検索方法についてなど、就職活動情報の収集手法を支援しています。図書館のカウンターへ問い合わせてください。これからも、学術情報センターでは名女大生の就職活動を全力でサポートします。

マイクロソフト One Drive の紹介

学生メール（※1）で使用している Office 365 の機能の1つである OneDrive が、本学でも平成 26 年 8 月より利用可能になりましたので紹介します。

OneDrive 機能のリリース

Office 365 の機能のうち、本学ではメール機能のみ使用していましたが、クラウドストレージサービスの OneDrive（旧名称 SkyDrive）が平成 26 年 7 月より大幅に機能強化されたのを機に、本学でも利用可能となりました。

クラウドストレージとは

「クラウド」は「雲」の意味で、コンピュータネットワーク（典型的にはインターネット）を表します。OneDrive のロゴも雲をあしらった物です。インターネット上にある補助記憶装置（ストレージ）といったような意味で、クラウドストレージと呼ばれています。またはオンラインストレージとも呼ばれます。



OneDrive のドキュメント画面

USB メモリの代わりとして使える

OneDrive 等のクラウドストレージの主な用途は、USB メモリに代表されるリムーバブルメディアの代替です。USB メモリに、授業の課題やレポートを保存し、大学のパソコンと自宅のパソコンの両方で作業を継続して行うといった使い方が多いと思いますが、OneDrive を使えば、USB メモリを持ち歩かなくても同様の事が可能になります。つまり USB メモリにコピーする代わりに、OneDrive にアップロードしておけば、大学と自宅のどちらのパソコンからでもダウンロードして作業を継続できます。これにはもちろん自宅のパソコンがインターネットに接続できなくてはなりません。OneDrive へのアップロード、ダウンロードの仕方は、学術情報センターのサイトの「ヘルプ（マニュアルなど）」のページに掲載されていますので参照してください。



OneDrive の使い方（基本編）

<http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/images/manual/OneDriveBasic.pdf>

ファイルのバックアップ（退避）先として使える

クラウドストレージの主な用途の 2 番目は、バックアップ（退避）です。ハードディスクや USB メモリに

保存してある重要なファイルは、万一のハードウェア障害に備えてバックアップ（退避）しておく必要があります。バックアップ先としては、外付けのハードディスクドライブ（HDD）がよく使われますが、OneDrive をバックアップ用ドライブとしても使用できます。大事なファイルは、OneDrive にアップロードしておけば、パソコンの HDD や USB メモリが故障しても、OneDrive 上にはデータが残っているというわけです。過去には、作成中の卒業論文の Word 文書を保存した USB メモリが壊れ、最初から作成し直したという事例もあります。この様な重要な文書は、USB メモリと OneDrive の両方に保存しておくことで安心です。

共有ディスクとして使える

OneDrive に保存したファイルは、自分だけがアクセスできるようになっていますが、複数人のグループでファイルを共有して作業をすることもできます。ファイル共有の仕方も、学術情報センターの「ヘルプ（マニュアルなど）」のページに「応用編」として掲載されていますので参照してください。



OneDrive の使い方（応用編）

<http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/images/manual/OneDriveAdvanced.pdf>

圧倒的な大容量

今回紹介した OneDrive の正式名称は OneDrive for Business というサービスです。これは、1 人当たりの容量が 1 TB（テラバイト）に拡張されたサービスで、通常は有料ですが、本学在学学生は無料で使用できます。1 TB は、1024GB（ギガバイト）です。8 GB の USB メモリなら 128 本分が保存できる計算になります。

スマートフォン対応

OneDrive は、スマートフォンにも対応しています。iPhone の場合は、App ストアに「OneDrive for Business」というアプリがあります。Android の場合は、「OneDrive（旧 SkyDrive）」で Business 版も対応しているようです。どちらも無料アプリです。

※1：学生メール

名古屋女子大学のドメイン名の学生用のメールサービスです。（ユーザー ID）@stud.nagoya-wu.ac.jp というメールアドレスになっています。本学在学学生であれば全員アカウントがあります。ユーザー ID の部分は、学内のパソコンを使用するときのユーザー名と同じです。

問合せ先

OneDrive、Office 365 については、

汐路学舎は、中央館 3 階 パソコン相談室（中-303）
天白学舎は、2 号館 4 階 パソコン相談室（2-422）
までお問い合わせください。

学生選書ツアー活動報告

●学生選書ツアーとは？

学生選書ツアーとは、図書館に必要な本を学生自身が書店で選ぶ企画で、年に2回春と秋に開催しています。選書ツアーで選ばれた本は、図書館の中でも特に利用が多く、来館する学生に人気となっています。



●活動内容

本年度第1回学生選書ツアーを7月5日(土)にジュンク堂書店 ロフト名古屋店にて開催しました。学科も学年も様々な学生計14名が参加した、とても楽しい催しでした。授業に関連する本に限らず、自分が興味のある本や皆におすすめしたい本を学生目線で選びました。楽しく本を選んだ後は、「選書コンセプト」と選んだ本の中から特にお勧めの1冊を他の参加者に紹介する交流会を行いました。皆の前で話すのにちょっぴり照れながらも、和気藹々とした雰囲気の中、本への思いを熱く語ってくれました。選書してくれた本は、自作POPを添えて、図書館内学生選書コーナーで展示中です。

★参加した学生の声★

- ・高価で普段は買えないような本でも、選書ツアーでは選ぶことができるので嬉しかったです。また、大きい本屋さんだったので、気になる本がたくさんみつかって楽しかったです。他の人が選んだ本も読みたくなりました。
- ・本が好きな子がたくさん集まって、とても楽しかったです。やっぱり人のオススメとか聞くとすごく読みたくなるので、もっとこういうことをやりたいなと思います。
- ・久々にマンガ以外の本を選んでみて、本を読みたくなりました。最近、なかなか忙しくて本を読めていないので、少しずつでも何か一冊読んでいこうと思います。そしてポキャブラリーを増やしたいと思います。このように本と接する機会をつくっていただきありがとうございます。



平成26年度読書感想文コンクール開催

名女大読書プロジェクトの一環として、毎年読書感想文コンクールを開催しています。今年度で第3回目の開催となりました。例年、表彰式では先生からの講評を頂き、受賞作品をすべて載せた作品集も刊行しています。応募作の締め切りは10月31日です。まだ間に合いますので、ご応募ください。



◆入賞作品集

受賞作品全文が掲載されています。図書館で公開しているので、ぜひ読みに来てください。また、読書感想文コンクール応募の参考にどうぞ。

★応募要項★

- ・1冊本を選び、読書感想文を書いてください。
- ・応募作は未発表の原稿で、1人につき1作品に限ります。
- ・優秀者には優秀賞（図書カード）を授与します。
- ・字数は指定の原稿用紙2～3枚程度とします。

【応募締切】

平成26年10月31日

●昨年度の受賞作品●

【優秀賞】

- 「試練」生活学科食生活専攻2年
- 「93番目のキミ」生活学科食生活専攻2年

◇優秀賞には図書券2000円分、奨励賞には図書券1000円分が授与されました。

図書館利用指導（ゼミ指導）のご案内

図書館では、卒業研究に必要な資料・情報収集の利用方法をわかりやすく説明する講習を行っています。

各種データベースの使い方から文献複写依頼の方法まで、必要に応じた内容で講習会を行います。

講習会は授業単位、ゼミ単位、または希望者のみなどの**少人数にも対応**しています。

ゼミ内での利用指導

研究テーマに沿って情報検索や文献入手の手順を講習します。パソコン演習室で、講師のデモンストレーションのもとPCを使って演習します。

卒業研究をサポート！

★図書館利用指導を希望の場合は、

希望日時の**1週間前まで**にお申し込みください。

申し込みは図書館で受け付けています。

講習内容〈例〉

レポート・論文作成のための資料収集
雑誌論文・記事の探し方 (データベースの統合検索、 各種データベースの使い方)
新聞記事の探し方 (新聞データベースの使い方)
文献複写の依頼方法
参考文献の見方・書き方

使用データベース

- ・CiNii
- ・JDreamIII
- ・PubMed LinkOut
- ・聞蔵II (朝日新聞記事データベース)

など

新着図書・コーナー紹介

■新しい旅行ガイドブックが登場しました

汐路本館

●楽楽



グルメやエリア情報はもちろん、読んで楽しい記事満載の観光ガイドブックです。

●地球の歩き方

海外旅行ガイドの定番に最新版が仲間入りしました。「成功する留学」シリーズもぜひ参考してください。



◇汐路本館 2F 第一閲覧室

■学習支援のためのコーナーが充実しました

●学科別選書コーナー

授業や研究に必要な資料を、学科の先生と学生の皆さんに選んでもらいました。各分野の入門書から専門書まで、資料がどんどん増えています。



天白分館

●ことりっぷ



「週末に行く小さな旅」を提案するガイドブック。かわいい表紙におすすめコース、おみやげプラン……旅の気分が盛り上がります。

◇天白分館 一般書コーナー



Webサイトでは分かりにくい情報もガイドブックなら確かな情報が一覧できます。電車で読むもよし、お友達と一緒に眺めるもよし。旅のおともに活用してください。

●語学学習ゾーン

英会話や検定試験問題集など、最新の資料が随時登場しています。カテゴリーごとに本が探しやすくなったので、一度のぞいてみてください。



名古屋女子大学 学術情報センターだより 第64号 発行日：平成26年10月1日

発行：学校法人越原学園名古屋女子大学学術情報センター
〒467-8610 名古屋市長穂区汐路町 3-40

●図書館 TEL (052) 852-9768
●システムサービス TEL (052) 852-1120